

第35回 平成26年度
 手をつなぐ育成会岡山県大会 (総社大会)



ワークセンターそうじや
 利用者作品

手をつなぐ母の歌

久富吉晴 作詞・作曲

一、 熱き希いに 活きる人
あつねが いきるひと
 幾とせ重ねて 今もなお
いくとせかきま いま
 共に語らん まこともて
ともかた まこと
 手と手をつなぐ母われら
てて はは

二、 深き希いに 活きる人
ふかねが いきるひと
 行く手を望みて 倅せを
ゆくて のぞ しあわ
 共に拓かん まこともて
ともひら まこと
 手と手をつなぐ母われら
てて はは

《間奏》

三、 同じ希いに 活きる人
おなねが いきるひと
 光のさし添う 母の座を
ひかり そ はは
 共に頷たん まこともて
ともわか まこと
 手と手をつなぐ母われら
てて はは

ご あ い さ つ

一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会会長 徳 田 公 裕

第35回手をつなぐ育成会岡山県大会（総社大会）を開催いたしましたところ、県下各地から多数の皆様をお迎えし、盛大に開催できますことを主催者の一人として心からの喜びの気持ちでいっぱいです。また、ご来賓の皆様には、ご多忙の中をご臨席賜りまして衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、去る2月に念願でありました国連の障害者権利条約が日本でも発効されました。障害者基本法の改正、障害者総合支援法、障害者虐待防止法等が施行され、平成28年度から障害者差別解消法も施行されることになっています。こうした制度改革は我々育成会と他の障害者団体並びに関係者が働きかけてきた成果だと思っております。

しかし、これらの制度改革が進む中で、本来どこでも同じ水準の福祉サービスが受けられるものが、各県・各市町村において、それぞれの地域の限られた財政力や社会的資源などにより格差があるように見受けられます。こうした現状を踏まえて、我々育成会が率先して地域の自治体、事業者や地域関係者の理解と協力をいただきながら、少しでも障害者にとって地域での安心安全にしかも生き甲斐のある生活を実現するため力を尽くさねばならないと思っております。

このような時期に、本大会において「誰もが安心して暮らせる地域福祉の充実」のテーマのもとに、本年度は片岡総社市長より「障がい者千人雇用」と題して記念講演をいただき、午後には地元総社市の育成会関係者の皆さんから平素の実践に基づく提案をいただくことになっております。この総社市での実践は、今後の育成会活動の大いなる方向性を示してくださるものと期待しております。最後まで積極的なご参加をお願いいたします。

最後になりましたが、講演をいただく総社市長片岡聡一様をはじめ、シンポジストの皆さん、またこの大会の開催に向けてご尽力いただいた総社市手をつなぐ育成会や地元の関係のみなさんに深甚なる敬意と謝意を捧げ、開会のご挨拶とさせていただきます。

第35回 平成26年度 手をつなぐ育成会岡山県大会 受 賞 者

1 事業所勤務者

五十音順

No	氏 名	所 属	No	氏 名	所 属
1	植田 信美	株式会社フレスタ 新見店	5	長塩 明彦	(社福) 岡山市手をつなぐ育成会クリーンメイト
2	内田三穂子	(社福) 津山みのり学園社会就労センターワークスみのり	6	浜倉 智史	(社福) 岡山市手をつなぐ育成会西大寺仲よし東部リサイクルプラザ
3	大野 真	株式会社MMC ウィング水島事業所	7	平 優美	株式会社サンディ サンパーク新見店
4	小野田和寛	(社福) 岡山市手をつなぐ育成会西南仲よし			

2 協力者・保護者・相談員

No	氏 名	所 属	No	氏 名	所 属
1	赤木 太	津山ひかり学園家族の会	10	後藤 勇	愛育寮家族会
2	赤澤 恒夫	玉島たんぼぼ家族会	11	小松千加子	津山ひかり学園家族の会
3	有岡ノリ子	ハッピー3	12	猿丸 清	吉備路学園家族会
4	有木 敏雄	愛育寮家族会	13	杉本 良子	岡山県知的障害者相談員
5	飯田 芳廣	津山みのり学園障害福祉部家族会	14	中西 道則	津山みのり学園障害福祉部家族会
6	太田 岩夫	吉備の里つばき寮家族の会	15	藤村 直克	かえで寮家族会
7	小野 成章	いづみ寮家族の会	16	正清 房男	津山みのり学園障害福祉部家族会
8	金森 豊明	津山ひかり学園家族の会	17	宮下 郁世	吉備路学園家族会
9	川西 福恵	吉備路学園家族会	18	吉原 貢	吉備の里つばき寮家族の会

3 学校職員・施設職員

No	氏 名	所 属	No	氏 名	所 属
1	大家 真理	岡山県立岡山南支援学校	35	竹本 俊哉	岡山県健康の森学園支援学校
2	赤松 貴子	岡山県立東備支援学校	36	為房 恵	(社福) 瀬戸内福祉事業会
3	阿部 修	(社福) 笠岡市社会福祉事業会 笠岡学園	37	冨谷 和也	岡山県立西備支援学校
4	有宗 基行	障害者支援施設 のぞみ園	38	永瀬 房子	吉備の里つばき寮
5	石井 裕子	障害者支援施設 のぞみ園	39	西川 省吾	岡山県立岡山南支援学校
6	石井みゆき	岡山県立岡山南支援学校	40	西田 雅子	特定非営利活動法人 れんげ福祉会
7	石故 晶子	岡山県立岡山南支援学校	41	橋田 健一	岡山県立東備支援学校
8	石原ひろみ	(社福) 津山社会福祉事業会 津山ひかり学園	42	濱添 恵弥	(社福) 笠岡市社会福祉事業会 笠岡学園
9	伊東 晴子	(社福) 津山みのり学園	43	濱本 民子	岡山県立岡山南支援学校
10	榮藤 祐子	(社福) 津山社会福祉事業会 津山ひかり学園	44	原 律子	岡山県立岡山南支援学校
11	小椋真由美	(社福) 津山社会福祉事業会 津山ひかり学園	45	平井 昌枝	岡山県立岡山南支援学校
12	越智 美幸	グレイス・のぞみ	46	深田 哲彰	岡山県立岡山南支援学校
13	加藤 修一	(社福) 瀬戸内福祉事業会	47	福田由香理	岡山県立岡山南支援学校
14	亀山 純子	岡山大学教育学部附属特別支援学校	48	藤田 拓也	障害者支援施設 のぞみ園
15	河合伸太郎	障害者支援施設 のぞみ園	49	藤本 美穂	(社福) 笠岡市社会福祉事業会 笠岡学園
16	川上 佳奈	岡山大学教育学部附属特別支援学校	50	藤原 正子	(社福) 瀬戸内福祉事業会
17	川口 敦史	(社福) 三穂の園	51	文箭 直子	(社福) 瀬戸内福祉事業会
18	河田 綾子	特定非営利活動法人 れんげ福祉会	52	本行こずえ	総社市立総社東中学校
19	川端由佳里	(社福) 瀬戸内福祉事業会	53	前川 理行	障害者支援施設 のぞみ園
20	北田 直美	岡山県立岡山南支援学校	54	増田 敦之	障害者支援施設 のぞみ園
21	絹田 啓一	社会福祉法人 勝明福祉会	55	松岡 美紀	障害者支援施設 のぞみ園
22	小神 桂子	吉備の里つばき寮	56	松田恵美子	障害者支援施設 のぞみ園
23	小林ふさ子	岡山県立岡山西支援学校	57	三澤多加栄	(社福) 瀬戸内福祉事業会
24	坂本 英明	(社福) 三穂の園	58	三谷 浩史	(社福) 津山みのり学園
25	坂本 道子	(社福) 笠岡市社会福祉事業会 笠岡学園	59	宮木 大輔	障害者支援施設神郷の園
26	佐藤 豪之	岡山県健康の森学園支援学校	60	三宅 美穂	岡山県立岡山西支援学校
27	佐藤 征治	(社福) 津山みのり学園	61	村上 節子	岡山県立岡山南支援学校
28	治徳 敏江	(社福) 津山社会福祉事業会 津山ひかり学園	62	村上 千咲	(社福) 旭川荘 いづみ寮
29	新谷 寛子	岡山県立岡山南支援学校	63	本井 健太	岡山大学教育学部附属特別支援学校
30	鈴木百合子	吉備の里つばき寮	64	森分 三大	岡山県立岡山南支援学校
31	鈴木 律子	岡山県立岡山西支援学校	65	安井 尚美	障害者支援施設 のぞみ園
32	十河 京子	岡山県立岡山南支援学校	66	山乗 和彦	岡山県健康の森学園支援学校
33	高木 弘	岡山県立岡山西支援学校	67	山本 智子	岡山県立岡山南支援学校
34	竹原 康子	岡山県立岡山南支援学校			

第35回 平成26年度 手をつなぐ育成会岡山県大会要綱 (総 社 大 会)

1 趣 旨

障害者基本法の改正、障害者虐待防止法や障害者総合支援法、障害者差別解消法の成立、公職選挙法の改正による成年後見制度の被後見人の選挙権回復など、多くの国内法制の改革が進んだことを受け、昨年12月に、国連の「障害者の権利に関する条約」が国会において承認され、国として批准しました。

この一連の法制改革は、障害に基づくあらゆる差別を解消すること、社会参加を促進し地域の人と共に生きること、障害者の権利を守ることなどをうたっており、私たちが育成会活動を通して「知的障害者が生涯にわたって、地域で、自分らしく、安心して暮らせること」を実現するために願ってきたことであります。

これからも育成会活動は関係諸機関と連携し、地域連絡協議会を核に地域の声を拾い上げ、そして、法令の理念がより具体化されるよう活動を進めることが課題になると思います。

今年度の総社大会でも、障害のある人たちが家族のニーズにあった実践や福祉施策の実現のための取り組みについて研究協議することを趣旨とします。

2 主 題 「誰もが安心して豊かに暮らせる地域福祉の充実」

大会スローガン *全ての人々が相互に人格と個性を尊重し、共生する社会の実現
*親の会・育成会活動の活性化と地域貢献
本 人 大 会 *広げよう！ 友達の輪を 総社で！

3 主 催 一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会
総社市手をつなぐ育成会 総社市手をつなぐ親の会
総社市 総社市教育委員会

4 共 催 総社市社会福祉協議会

5 後 援 岡山県 岡山県教育委員会

6 参 加 者 本人、保護者、会員、相談員、学校・幼稚園・保育所・作業所・施設・行政機関の職員
並びに趣旨に賛同する人(約800人)

7 賛助会費 一般会員 1,000円 本人500円
*本人大会の社会見学参加者は、バス代300円を徴収する。
*申し込み後の取り消しについては、賛助会費・バス代の返金はしない。
*昼食(弁当:700円お茶付き)は、別途注文を受ける。

8 日 時 平成26年8月31日(日) 9:40~15:15

9 会 場 <全体会・一般大会> 総社市総合文化センター
〒719-1131 総社市中央三丁目1-102 TEL (0866) 92-3491
*受付・開会式・表彰式、並びに閉会式は総社市総合文化センターで行う。

<本人大会> 総社市総合福祉センター
〒719-1131 総社市中央一丁目1-3 TEL (0866) 92-8555

10 日 程

【一般大会】

9:10	9:40	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	15:15
受付	アトラク ション	開会式 表彰式	講 演	昼 食	シンポジウム	閉会式	

☆アトラクション「おにっこ太鼓」

☆手をつなぐ母の歌「コール総社」

【本人大会】

11:00	11:30	12:00	13:00	14:30	15:00
移動	全体会	昼 食	本人大会 ①話し合い ②社会見学「吉備路散策」 ③レクレーション	移動	

11 開会式・表彰式

- (1) 「手をつなぐ母の歌」斉唱
- (2) 大会会長挨拶 岡山県手をつなぐ育成会会長
- (3) 功労者・奨励者表彰
- (4) 来賓祝辞 岡山県副知事
岡山県議会議長
- (5) 歓迎のことば 総社市長
* 来賓紹介
* 祝電披露
- (6) 受賞者代表謝辞

12 講 演

講 師 総社市長 片岡 聡 一 氏
演 題 「障がい者千人雇用」

13 シンポジウム

- (1) テーマ 知的障がいや発達障がいのある方々のライフステージを支える総社の取り組みとこれから
- (2) コーディネーター・シンポジスト

コーディネーター	岡山県手をつなぐ育成会会長	徳 田 公 裕 氏
シンポジスト	総社市立総社小学校PTA会長	加古川 聡 氏
	総社市インクルージョン推進事業協議会会長	藤 村 緑 氏
	社会福祉法人吉備路の会吉備路学園家族会会長	花 房 亘 氏
	総社市手をつなぐ親の会会長	小 川 正 雄 氏

14 閉 会 式

- (1) 次期開催地代表挨拶
- (2) 開催地代表挨拶
- (3) 解 散

しょう かた
障がいのある方で

はたら かた
「働きたい方」、

しょう しゃ こよう かた
障がい者を「雇用したい方」へ。

☎ 0866-92-8379

そうだんむりよう
相談無料

ほご
プライバシー保護



たいしょうしゃ
対象者

しょう しゃ す しょう かた
総社市にお住まいの障がいのある方

かぞく かた
その家族の方

てちょう うむ と
※手帳の有無は問いません。

しょう しゃ しゅうしょく かた じぎょうぬし かた
総社市で就職をしたい方,事業主の方



社会福祉法人
総社市社会福祉協議会

総社市障がい者千人雇用センター

〒719-1131 総社市中央1-1-3 総合福祉センター内



しょう しゃ しょう しゃ せんになんこよう
総社市障がい者千人雇用センター

「働く」現場によりそって —— 『事例ノート』から

話を聴いて、どのように進めるかの相談から、採用後のフォローまで、経験豊かなチームでバックアップします。

No.1

きっかけは、事業主からの相談

男性(知的障がい) ㊦ 国民宿舎サンロード吉備路

最初は事業主側から障がい者雇用を検討したいとのことで当センターへ来所、進め方について相談しました。ミスマッチを防ぐために、職場実習から始めてみることになりました。

業務内容は、敷地内の環境整備の仕事を考えているとのこと。早速当センターの登録者の中で条件に合う方とのマッチングを行いました。

まずは、職場実習の前に職場見学をさせてもらうことになりました。

職場見学、職場実習後に振り返りを行い、採用が決定しました。



実習中は、連絡ノートを活用して、お互いに気づいたことなどを記入して意思疎通をはかりました。

朝礼への参加や昼食を他の従業員といっしょに食べるなど、できるだけ他の従業員とのコミュニケーションを取る時間を作ってもらうことで、

よい雰囲気で行えるよう配慮いただきました。

実習中から、採用後も定期的に職場訪問し、様子を見たり話を聞いたりしながら、フォローをしています。



No.2

長所と苦手なことを洗い出し、無理なく働ける条件を確認

男性(知的障がい) ㊦ シノブフーズ(株)



当センターには父親と来所されました。高校卒業後、紡績工場に約10年勤務していましたが人員削減で退職。退職後は、派遣会社やハローワークを通じて数社で働きましたが、数日~1週間程度で退職となっていました。

父親は、昔からハンディがあるのでは

ないかと感じていて、本人も支援を受けながら仕事を探していきたいとのことで、療育手帳の取得支援をしました。

手帳取得後、ハローワークを交えて相談をし、本人の長所と苦手なことを洗い出し、無理なく働くことが出来る条件を確認しながら求職活動を行ないました。

まずは、興味のある企業に職場を見学してもらいました。

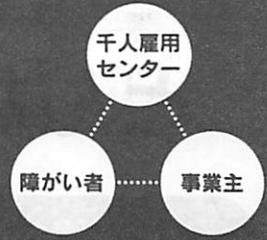
職場見学をしたことで、本人と事業主側の意思をマッチングすることができ、面接を経て採用になりました。

採用後も、引き続き事業主側へ配慮することについてを相談し、作業手順のわかりやすい容器洗浄の部署に配属していただきました。

本人も、業務内容が自分に合っていると感じており、安定して継続勤務できています。



働きたい気持ちを持った障がい者、障がい者を雇用したい事業主、そのマッチングやフォローを行う障がい者千人雇用センターは、双方の架け橋として、障がいのある方が地域で生き生きと働き続けられるよう、雇用前から雇用後まで、ひとりひとりに細やかなケアを行っています。



No.3

実習保険を活用し、実習のおかげで就労後の人間関係もスムーズに

女性(精神障がい) ㈹ ライフタウンまび

市外の支援機関からの紹介で来所、登録されました。

倉敷で行われた障がい者対象の就職面接会に応募され、8日間の職場実習を経て採用が決まりました。実習も短時間からスタートし、徐々に4時間の勤務に慣れるよう配慮いた

できました。(実習中は当センターの実習保険を活用しました。)現在は1日4時間、週5日間の勤務をされています。

業務内容は介護助手として、来所された方の誘導やお茶出し、入浴後の整容介助、昼食の準備や見守り、片付けなどです。

職場実習を通して、仕事の流れが把握でき、職員の方や利用者の方のかかわりもあったため、実際に働き始めた時に、スムーズに業務に取り組むことができました。



職場内では、職場全体と、担当部署の2段階で、障がい者雇用についての研修を行い、職場全体で本人の障がい特性についての理解をしてくださっており、職員の方との関係も良好です。



No.4

就労後の定着支援もします

男性(身体障がい) ㈹ ニシナ総社東店



就労後のフォローのため当センターへ登録いただきました。

はじめは、福祉的就労事業所在籍中に、倉敷で行われた障がい者対象の就職面接会で応募し、採用が決まりました。採用が決まったことで、福祉的就労事業所を退職となるためそ

のフォローを当センターに、依頼されました。

仕事は1日4時間、週5日間の勤務をされており、店舗内外の清掃やカート整理、リサイクルボックスの回収などの業務に従事されています。

本人も業務内容が自分に合っていると感じており、職場の方でも本人のペースに合わせた作業指示をしてくださっています。特売の日は特に忙しく、お客様も多いため、業務が思うように進まないこともありますが、職場の方の協力もあって、日々の業務を

こなしています。また、業務内容や勤務時間などについて、事業主と連絡を取り合いながら、本人がより良い環境で働くことができるよう支援しています。



どんな相談にのってくれるの？

障がいのある方

就職のサポートをしてほしい。
無理なく働ける自分に合った企業はどこ？
就職した後も、フォローがほしい。

相談

来所・電話・メール・家庭訪問などで
相談をお受けします。

登録

個々の能力に応じて適性に合った企業
とマッチングします。

実習

実際に働き始める前に職場見学・職場
実習をしていただくこともできます。
実習中は困ったことや不安など、全面的
にサポートいたします。

就職

履歴書の書き方、面接の同行など就職
活動に必要なことについてサポートし
ます。

定着

就職後も長く仕事が続けられるように
職場や家庭訪問など、相談に応じてサ
ポートします。

事業主の方

障がい者雇用を検討したい。
障がい者雇用にあたって配慮すべき点は何？
困ったときのフォローがほしい。

相談

まずはお気軽にご連絡ください。

訪問

訪問させていただき、お仕事の内容
をお聞きします。ご検討いただいている
業務についてお聞きし、障がいのある
方の能力に応じて対応可能な業務をご
提案いたします。

実習

実際に働き始める前に職場見学・職場
実習をしていただくこともできます。
事業主側、障がい者側、双方の不安や
課題の解決に取り組みます。

雇用

雇用手続き（各種助成金制度を含む）
についてハローワークなどの専門機関
をご紹介します。

定着

就職後も事業主・障がいのある方双方の
間に入り相談に応じてサポートします。

TEL 0866-92-8379

メール sennin-koyo@sojasyakyo.or.jp

FAX 0866-92-8284

ご利用時間

午前8時30分～午後5時15分

月曜日～金曜日(祝日を除く)

その他の時間をご希望の方はご連絡ください。

提言Ⅱ 地域の中で生きること、働くこと～息子とのあゆみの中で気づいたこと～

総社市インクルージョン推進事業協議会

会長（保護者） 藤 村 緑 氏

- 1 地域の中で暮らすとは？

- 2 インクルージョン推進のための取り組み
 - (1) 仕事体験「ぷちワーク」

 - (2) 社会参加をすすめる活動

 - (3) 地域への啓発活動

- 3 「地域の中で生きる」「働く」を支えるために必要なこと

- 4 おわりに
育ちあって、より豊かな住みやすい地域に

提言Ⅲ 障害のある方たちの終末期の生活を支えるには

社会福祉法人吉備路の会 吉備路学園家族会

会長 花房 亘 氏

提言要旨

総社市で唯一の入所施設を持つ「吉備路学園」ですが、県内の多くの施設と同様に保護者と利用者の高齢化が一段と進行しています。このような中で障害者の高齢化に伴う生活、そして、親亡き後の終末期を支えるため、私たちの学園で今実行に向け取り組んでいること、更には将来の構想について提言します。

1 はじめに

- (1) 学園組織の概要について
- (2) 家族会の活動状況について

2 入所者の高齢化と学園生活の実情

保護者のいない入所者にとって高齢化が進むほど我が家への帰宅が困難な状況となってくる。このため、学園生活の延長継続を余儀なくされ年間をとおして学園への依存度が高くなる。

3 高齢化する入所者を誰が見るか？

気持ちとしては親が面倒を見たいところであるが、親の寿命には限界がある。このため幾つかの方法が考えられるが、現実の選択肢は極僅かしかない。親が存命の内に選択の決定をしておく必要がある。

4 高齢者の理想郷（ゆりかご～墓場まで）

上記の問題を解決する一手段として広域型特別養護老人ホームの建設を提唱していく。老後を迎えた障害者は、終末期には穏やかな環境で生活できる当該老人ホームの場の提供を受け、また、人生を全うした障害者で希望する者は、学園で末永く供養できる永代供養施設の建立を具現化していきたい。

5 今後の問題点

これらの提唱案を現実のものにしていくために、超えなければならない幾つかのハードルを以下に整理する。

- (1) 各種施設の建設・建立に伴う資金の確保（吉備路友の会）
- (2) 同一法人の当該老人ホームへの障害者入居率（10％）の改善。（関係省庁等）
- (3) 障害の特性・支援区分等により入居条件が左右される。（各種関係部門）
- (4) 成年後見人の設定の急務（家族会員）

提言Ⅳ 地域で活動する育成会の取り組み課題

総社市手をつなぐ親の会 会長 小川正雄氏

1 育成会、親の会のこれまでの取り組み

2 総社地域連絡協議会の取り組み

3 これからの育成会の活動について

(1) 親の高齢化は止められない

(2) 新しい会員の掘り起こし

(3) 本人たちの活動の支援

(4) 福祉互助制度の運営強化

(5) 新しい事業所との連携

広げよう

友達の輪を

総社で！

本人大会

11:30 全体会

- 1 開会あいさつ
- 2 吉備路ともだちの会活動報告
- 3 レクリエーション
ボランティアグループ「オカリナ ひばり」

12:00～13:00 昼 食

<話し合いグループ：打合会 2F資料展示室>

13:00～ ①話し合い ②社会見学（吉備路散策） ③レクリエーション

①話し合い

みんなで話そう ～ グループでの話し合い ～

グループ	司会者	提案者	支援者
仕事	岡山ももの会 高畑朝子	高森優子（ワークセンターそうじゃ） 安藤隆之（つばさの会）	多機能型事業所みぞぐち 延原良純
余暇	新見友情の会 安達弘	平田朋之（総社福祉作業所） 河井睦実・高山あい子（なかまあず）	多機能型事業所みぞぐち 江草敬充
生活	倉敷市手をつなぐ 育成会 本人の会 山本寛	木口辰也（ワークセンターそうじゃ） 佐々木孝司（ハッピースマイル）	吉備路学園 槇枝浩文

14:30 グループ話し合い終了 → 総社市総合文化センターへ移動：閉会式に出席

②社会見学(吉備路散策)

13:00 ^{びっちゅうこくぶんじ いどう} バスで備中国分寺へ移動

13:15 ^{びっちゅうこくぶんじさんさく} 備中国分寺散策

^{さんろーどきびじ きゅうけい} サンロード吉備路にて休憩

14:30 ^{さんろーどきびじしゅっぱつ} サンロード吉備路出発

14:45 ^{そうごうふくしせんたー ーどうちやく} 総合福祉センター到着



^{びっちゅうこくぶんじ しょうむてんのう ぶつきょう ちから か てんさい ききん ひどびと}
備中国分寺は、聖武天皇が仏教の力を借いて天災や飢饉から人々として
^{くに まもる もくてき た てら えとじだい さいごう}
国を守ることを目的に建てられました。現在の寺は江戸時代に再興されたもの
です。また、^{ごじゅうのとう けんないゆいいつ}五重塔は、県内唯一のもので

③レクレーション(保健福祉センター3階 大会議室)

13:00 ^{えんどう} レラ・サクソフォンアンサンブルによる演奏

(Everyday カチューシャ ^{ほか きょく} 他 5曲)



^{きゅう けい}
休 憩

13:30 ^{がっきづく} 楽器作り

14:00 ドラムサークル

(^{てづく がっき つか} 手作り楽器を使います)

14:10 ^{ゆうきひゃくばい がっしょう} 勇気百倍(合唱)

14:20 サザエさん(パネルシアター)

14:30 ^{しゅうりょう いどう} 終了(移動)



大 会 役 員

大会会長	一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会	会	長	徳田公裕
大会副会長	"	副	会 長	高田典洪
"	"	"	"	日下功一
"	"	"	"	岡野茂一
"	総社市手をつなぐ育成会	会	長	平松秀昭
"	総社市手をつなぐ親の会	"	"	小川正雄

大 会 実 行 委 員

実行委員長	一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会	事 務 局	長	高野 享
副実行委員長	総社市社会福祉協議会	会	長	風早 昱源
"	総社市教育委員会	教 育	長	山中 榮輔
"	総社市社会福祉協議会	常 務 理 事		松森 徹
"	総社市保健福祉部	部	長	松川 伸治
"	総社市教育委員会	教 育 次 長		矢吹 政行
"	総社市保健福祉部	次 長		渡邊 節夫
"	総社市社会福祉協議会	事 務 局	長	佐野 裕二
実 行 委 員	総社市教育委員会学校教育課	課	長	東 長典
"	総社市保健福祉部福祉課	主 幹		弓取 克哉
"	総社市社会福祉協議会	参 事		剣持 尚之
"	総社市手をつなぐ育成会	副 会 長		上岡 仁子
"	総社市手をつなぐ育成会	副 会 長		江本 洋子
"	総社市校長会	会	長	藤井 和郎
"	障害者基幹相談支援センター	セ ン タ ー	長	中井 俊雄
"	総社市自立支援協議会	会	長	佐々木 祐佳
"	総社 はばたき 園	施 設	長	白神 岩夫
"	吉 備 路 学 園	施 設	長	小原 章弘
"	わくわくハンド・ベル	施 設	長	安井 直人
"	ワークセンターそうじゃ	施 設	長	安部 久仁子
"	住 倉 学 園	統 括 施 設	長	岡 良夫
"	総社 はばたき園保護者会	会	長	杉野 美香
"	吉備路学園家族会	会	長	花房 亘
"	わくわくハンド・ベル家族会	会	長	福永 豊
"	住 倉 総 社 作 業 所	副 所	長	坂本 英明
"	ワークセンターそうじゃ保護者会	会	長	市原 京子
"	総社市地域連絡協議会	副 会 長		中村 稔
"	総社市手をつなぐ親の会	副 会 長		栢野 淑子
"	総社市知的障害者相談員			鈴木 早苗
"	総社市知的障害者相談員			片山 初美
"	総社市知的障害者相談員			秋山 朋子
"	総社市知的障害者相談員			森川 洋子
"	総社市インクルージョン推進事業協議会	会	長	藤村 緑
"	総社市特別支援学級親の会	代 表		天野 ひとみ
"	一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会	事 務 局		古山 英子
"	一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会	事 務 局		畑本 ちはる
"	岡山県大会（総社大会）事務局	事 務 局	長	風早 潤一

県大会役割分担表

係名	総責任者	責任者	係員
総務	平松 秀昭 東 長典	小川 正雄	風早 潤一 田口 淳一
会計	貴志 知子		岸越 緑
受付	上岡 仁	大森 真人 片岡 正喜 黒川 大学 三上 楨子 片山 初美	山本 美幸 安井 由美 秋山 誠 矢吹 由子 小野 剛一 田中三希子 池上その子 西澤摩利子 長代ゆかり ソッカ恵子 小西 春美 多田 梅代 大野 孝子 荒木千佳子 菊井 美枝 横田 悦子 小山喜美子 河原しげ乃
案内	秋山 達郎	竹内 詳治 白神 岩夫 栢野 淑子	服部 英文 菅野 孝江 松本 一郎 小原 敏彦 藤井 晴美 宇野 景子 光畑 幸司 室山 朱美 菊楽 達夫 中司 康彦 長原 典子 小林 典子 平井 千恵 多田美代志 岡 晶子 横田さち子 松浦登美子 小橋 澄子 難波 松野 草地百合子 福澤 保子 平田 幸子 山本 隆政 片岡 晃 森 悦子
接待	時光百合子	岡野 浩美 秋山 朋子	秋山 恵美 難波真紀子 渡辺 秀子 松本 和美 下山 郁子 吉澤久美子 天野ひとみ 池上 啓子 茅野 敬子
会場係	板鼻 一祥	金池 兼広 小原 章弘 中村 稔	本倉 弘美 中島 真 北川 和美 井上 徹 貴志 成 山下 勝久 片岡 康子 杉山 安子 松浦 真二 小原 靖子 赤松 桂子 横田 弘美 日下部祐子
記録・写真係	藤井 和郎	宮原 良夫	岡部奈津子 武縄 生子 瀧本 里美
弁当係	大森 真人	片岡 正喜	水川美代子 村木 享子 *受付・案内係が兼ねる
司会・進行	三上 啓子	山内 良子	
救護	江本 洋子	富岡 淑子 樋口 昌子	河原 康子 最相 典子 森 みどり
母の歌・アトラクション	大山 敬子	河本 美苗	片岡 園子
駐車場	内田 義宏	板谷 信昭 横山 克巳 猿丸 清	大西 啓介 能勢 健士 田尾 和彦 井上 克彦 原瀬 聡 藤本 祐子 岡本 博之 横田 貴弘 下田 和浩 武田 節 吉井 進 河合 真作 伊達 増夫 高森 卓 武田 節 川西 正樹 鈴木 雄進 田之上 豊 河相 正之 深井 清 藤原 庸隆 森田 征司 富岡 靖浩 渡辺 俊介 森上 利夫 沼本 洋介 日名 茂男 荒木 繁 谷山 雅彦 平田 壮太郎
交通案内	近藤 三博	高杉 整二 藤丘 真治 小原 正和	河合 智彦 原田 英明 南 啓子 金田 雅男 浅海 直哉 渡辺 達也 三村 和久 富森 賢一 高谷 直樹 弓取 克哉 大西 隆之 有松 泰弘 塚崎 裕 板野 彰 角田 琢美 糸 和也 大久保正幸 渡邊 一樹 中井 俊雄 吉岡 亨祐 宇埜日出男 剣持 美典 太田井 真 天野 豊 前田 光彦 大柳 堅司 中倉 将皓 石原 寛大
放送・連絡	池上真由美	横山 木実	
展示・販売	横山 昌弘	藤井 健作 西田 雅子	加賀千鶴子 片山貴美枝 野代 哲也

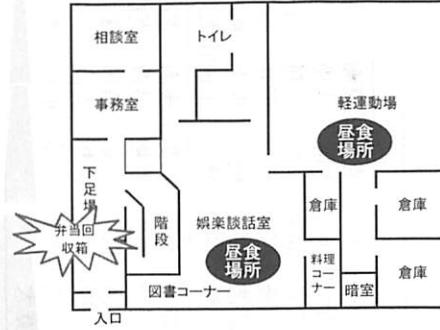
☆本人大会

係名	総責任者	責任者	係員
総務	安部久仁子	坂本 英明	延原 良純 横田 留美
受付	市原 京子	森川 洋子	奥山 晴美 花房さよ子
社会見学		河田恵理子	富田 佳子 神野真由美
弁当	西江千賀子	鈴木 早苗	宮下 郁世 安部 仁美
社会見学		高杉 艶子 難波由利子	
案内	竹内 澄子	川西 福恵	福嶋美枝子
社会見学		荒井 宏美	小野千代子
各部会の運営	延原 良純	江草 敬充 山田 新二	榎枝 浩文 牧野 隆久 林 哲郎 吉富 千里 小野由貴子 石井 美和
	横田 留美	飯尾 順一 吉田 裕司	岩谷 真理 山田 大輔 山路 茜 川崎 典子 塚本真砂子
	坂本 英明	真邊 美穂 高杉 規子	佐田 綾子 坂本 裕美 吉岡喜美子 曾我 史子 入江 麻紀
全体会		安部久仁子	村上 雅昭 大月 和樹
グループ分け		安部久仁子	延原 良純 横田 留美

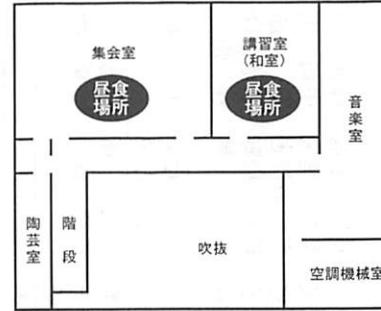
昼食場所

●で囲ってあります。

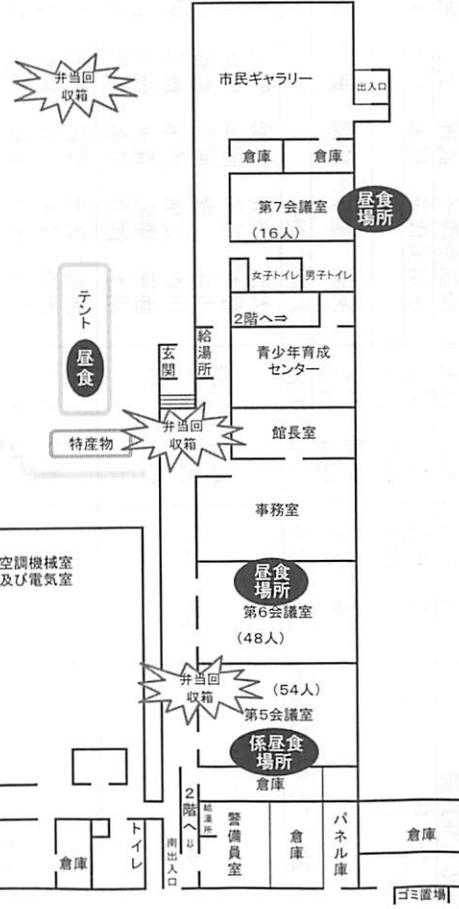
勤労青少年ホーム 1階



2階



総社市中央公民館 1階



2階



本人大会の昼食場所

- ・話し合い
 - ・社会見学
 - ・レクリエーション
- のグループに分かれて食べます。場所は係の人が案内します。



手をつなぐ (全国手をつなぐ育成会連合会 情報誌・交流誌)

「障害者差別解消法」が平成28年4月1日に施行されます。

「手をつなぐ」には、障害者福祉に関する内容がたいへんわかりやすく掲載されています。5月号には、「障害者差別解消法」の特集が組まれていますので、ぜひお読みください。購読を希望される方は、所属団体または県育成会事務局まで連絡をしてください。 育成会事務局 TEL (086) 226-3538

〈本の紹介〉

全日本育成会から「あたらしいほうりつの本」が発行されています。著者は、平成24年度の県大会(倉敷大会)で福祉制度について講演をしていただいた又村あおい氏です。障害福祉のサービスについて分かりやすく書かれていて、たいへん好評を得ている本です。

購入希望者は、公益社団法人日本発達障害連盟 (☎ 03-5814-0393) または県育成会事務局まで問い合わせてください。

〈平成26年度の育成会主催の研修会〉

① 障害者差別解消法の研修会

日時：平成26年11月6日(木) 13:00~15:40

場所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館

講師：毎日新聞論説委員 野澤和弘氏

② 第38回行動障害療育研修会

日時：平成27年1月28日(水) 13:00~15:40

場所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館

講師：川崎医療福祉大学 准教授 諏訪利明氏

岡山県手をつなぐ育成会会員の方
がご加入いただけます。

岡山県手をつなぐ育成会

【おかやま福祉互助制度】です

対人・対物の第三者賠償、本人のケガの傷害見舞金(AIU保険)の他に、付添介護保険金、差額ベッド費用保険金、入院諸費用保険金等(互助制度)がつき、内容が充実しています。

保険料：A型 18,000円 B型：12,000円

◆◆ お問い合わせ先 ◆◆

一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会
おかやま福祉互助制度事務局
〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ2F
TEL:086-801-3890 FAX:086-801-3891

保険委託引受会社
AIU損害保険株式会社 大阪第一支店
〒530-6034 大阪市北区天満橋1-8-30
OAPタワー34F
担当：ジェイアイシーウェスト(株)
TEL:06-6941-5187 FAX:06-6944-1728